

機械器具50 開創又は開孔用器具
一般医療機器 硬性直達肛門鏡 JMDNコード：10156001
肛 門 鏡

プラスチック肛門鏡

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・本製品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次的加工（改造）することは、折れ等の原因となりますので、絶対に行わないで下さい。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 原材料

アクリル

3. 動作原理*

肛門から挿入して肛門管および下部直腸内を拡張することにより、観察、診断、治療をすることができます。

【使用目的又は効果】*

肛門の検査に用いる。

【使用方法等】*

1. 未消毒のため、「肛門鏡本体」及び「マンドリン（内筒）」をグルタルアルデヒド又は逆性石けん液にて消毒後使用する。
 2. 使用前に【保守・点検に係る事項】を参照して点検を行う。
 3. 肛門鏡本体にマンドリンを装着し、肛門鏡グリップ（別売）を装着し固定する。
 4. 肛門に対して、マンドリン先端より挿入し、挿入し終わった後、マンドリンを抜去する。
 5. 肛門鏡グリップのライトをつけ診断部の状態をみる。
- ※ LED肛門鏡グリップ（別売）につきましては薬液をガーゼ等に浸し、汚れを拭き取って下さい。水又は薬液に直接浸けますと故障の原因となりますのでおやめ下さい。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・本品の取り扱いに習熟した医師が使用すること。
- ・使用前に必ず洗浄、消毒をすること。
- ・使用目的以外の目的で使用しないこと。また、使用時に必要以上の力（応力）を加えると、故障、曲がり、汚損等の原因となるので注意すること。
- ・本品は再使用禁止の為、使用後は適切な方法により廃棄すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- ・貯蔵・保管にあたっては、洗浄・消毒をした後、腐食を防ぐために保管期間の長短に関わらず必ず乾燥させること。
- ・高温多湿、直射日光及び水濡れを避け、風通しの良い清潔な場所に保管すること。
- ・傾斜、振動、衝撃（運搬時も含む）などの安定状態に注意すること。
- ・化学薬品の保管場所やガスが発生する場所には保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

- ・使用前に、汚れ、傷、われ等に異常がないか点検すること。

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

株式会社荒川製作所
〒120-0013
東京都足立区弘道1丁目3番26号
TEL 03-5888-6855
FAX 03-5888-6880

製造業者

株式会社荒川製作所